

会 議 録

| | |
|--------------|--|
| 会議名 | 平成22年度 第1回 丸亀市総合計画審議会 |
| 開催日時 | 平成22年11月18日(木) 午前10:00~午後0:10 |
| 開催場所 | 丸亀市役所 本館2階第3会議室 |
| 出席者 | <p>(出席委員)</p> <p style="text-align: center;">内田 俊英 小野 健一 片山 圭之 金 永子 田中 豊 岩崎 晶典 奥村 素一 篠塚 智枝子 砂古 敏之 藤田 登茂子 宮本 喜美代 臼杵 實 北風 智恵実 林 毅 早馬 倫代 大倉 祐樹 佐野 一樹</p> <p>(欠席委員)</p> <p style="text-align: center;">板倉 真 岩田 理香 橘 節哉</p> <p>(説明のために出席した者)</p> <p style="text-align: center;">企画財政部長 大林 諭 企画課長 矢野 律 財政課長 大野 順平 企画課副課長 小山 隆史 企画課主査 村山 智彦</p> |
| 議 題 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 総合計画審議会について 2. 総合計画後期基本計画の策定について <ul style="list-style-type: none"> ・丸亀市総合計画の概要 ・策定体制・スケジュール等 3. 市民アンケート結果について |
| 傍聴者 | 1名 |
| 発言者 | 議事の概要及び発言の要旨 |
| 議事の進行及び発言の要旨 | <p>・企画課長（議事までの進行）</p> <p>おはようございます。ご案内の時間が参りましたので只今から第1回丸亀市総合計画審議会を開会いたします。本日はご多忙の中ご出席いただきましてありがとうございます。本日、会長が選任されるまでの間、進行係を務めさせていただきます企画課の矢野と申します。よろしくお願いたします。</p> <p>それでは今回が選任後初めての会となりますので、審議会委員の皆様にも市長より委嘱状を交付させていただきたいと存じます。お名前をお呼びいたしますのでその場でご起立をお願いいたします。</p> <p>・委嘱：丸亀市総合計画審議会委員（市長から各委員へ）</p> <p>・市長あいさつ</p> <p>おはようございます。今日はお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>この丸亀市総合計画は5年前に10年間の計画として策定させていただきました。これは、前後期に分けて基本計画を策定しておりますが、平成23年度に前期の5年間が終了となりま</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>す。それで、平成24年度からの後期の5年間をどのように丸亀市として取り組んでいくべきか、基本計画を見直したいということで皆様に審議会委員をお願いいたしました。</p> <p>市の方も丸亀市総合計画策定当時の5年前は財政的に非常に厳しい時期で、このままだと財政再建団体に指定されるのではと心配をいたしました。そこで行財政改革を断行いたしまして市民の皆様にも多大なご迷惑をおかけしたと思いますが、おかげさまで何とか先が見えるというところまでできました。ただ、昨年政権が交代して先行きが不透明になりまして、国からの交付金や補助金がいつカットされるかわからないという状況でございますので、今後の5年間を市としてどのように取り組んでいくべきか、不確定要素が多いなか指標を立てにくい面もございます。</p> <p>「こういう夢のあるまちを作りたい」という理想もありますが、また一方で「今の財政力に合ったもの」にしないと、あまり次元の高い計画にしますとほとんど実現できていないということにもなりかねません。そこで丸亀市の実情に即した今後5年間の基本計画を皆様方で考えていただければ非常にありがたいと思います。色々な角度からご検討いただいて素晴らしい計画を策定して参りたいと思います。少し長丁場になろうかと思いますがよろしくお願い申し上げます。</p> |
| 企画課長 | <p>それではここで、私の方から審議会委員の皆様のご紹介をさせていただきたいと思います。委嘱順でご紹介申し上げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議会委員紹介 |
| 企画課長 | <p>それでは次に事務局の紹介をさせていただきます。事務局は自己紹介という形でさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局紹介 |
| 企画課長 | <p>それでは只今から議事に入らせていただきたいと思います。</p> <p>まず本日の会議でございますが、現在委員総数が20名で17名の出席をいただいております。出席人数が半数を超えておりますので丸亀市附属機関設置条例第7条第2項の規定により会議は成立しておりますことをご報告させていただきます。</p> <p>それでは最初に会長及び副会長の選任を議題にしたいと思います。会長、副会長の選任につきましては丸亀市附属機関設置条例第6条により委員の互選により決定することになっております。よろしくお願いいたします。まず選任につきましていかがいたしましょうか、ご意見がございましたらお願いいたします。</p> |
| 砂古委員 | <p>事務局の方で何かお考えがございましたらお願いします。</p> |
| 各委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・異議なし |
| 企画課長 | <p>それでは事務局の案といたしまして、会長に香川大学教授の田中豊委員、副会長に丸亀市商工会議所会頭の橘節哉委員にお願いできればと考えております。皆様のご意見をお伺いいたし</p> |

| | |
|------|---|
| | たいと思います。 |
| 各委員 | ・異議なし |
| 企画課長 | <p>それでは会長は田中豊委員、副会長は橋節哉委員にお願いいたしたいと思います。なお、副会長の橋委員につきましては本日欠席されておりますので、後日事務局の方から報告させていただきます。ご了承くださいと存じますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>次に、市長より丸亀市総合計画後期基本計画（案）について諮問をさせていただきます。恐れ入りますが田中会長前の方へお願いいたします。</p> <p>・諮問：丸亀市総合計画後期基本計画（案）について（市長から田中会長へ）</p> |
| 企画課長 | <p>それでは田中会長、会長席の方へお願いいたします。なお、市長につきましては公務の都合上ここで退席させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>・市長退席</p> |
| 企画課長 | <p>それでは、ここで田中会長よりご挨拶をいただければと思います。よろしくお願いいたします。</p> |
| 会長 | <p>香川大学の田中です。先程御推挙いただきまして会長となりました。どうぞよろしくお願いいたします。議会の先生方、各団体の代表の方々、公募の方々、それぞれおられる中で、事務局なりに色々考えがあつて私を御推挙いただいたと思いますので、甚だ力不足だろうとは思いますが謹んでお受けしたいと思ひます。</p> <p>それから諮問書については、今、市長から私が受け取りましたが、これは審議会委員全員で受け取ったということだろうと思ひますので、全員で力を合わせて立派な答申ができればと思っています。</p> <p>丸亀市総合計画は基本構想が10年間の計画で作られていますが、10年というのは極めて長い期間でありますので、これまでの5年間を振り返り、またこれからの5年間を展望できるような答申ができればと思ひます。多数の皆様に関係いただくわけですので是非色々なご意見をいただきながらいいものができればと思ひています。精一杯、円滑な議事進行に努めたいと思ひますので積極的な発言をいただければと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> |
| 企画課長 | <p>ありがとうございました。どうぞよろしくお願いいたします。それではここからの議事進行につきましては会長にお願いいたしたいと思ひます。</p> |
| 会長 | <p>それでは私の方で議事を進めさせていただきます。お手元に資料が配布されております。</p> <p>本日の議事は、</p> <p>(1) 総合計画審議会について</p> <p>(2) 総合計画後期基本計画の策定について</p> |

| | |
|--------|---|
| 企画課副課長 | <p>(3) 市民アンケート結果について (4) その他 となっております。</p> <p>まず、議題（1）総合計画審議会について事務局から説明をお願いします。</p> <p>失礼いたします。まず資料の確認をさせていただきます。</p> <p>本日配布資料</p> <p>【資料1】丸亀市附属機関設置条例・丸亀市附属機関会議公開条例・丸亀市附属機関会議公開条例施行規則・会議録イメージ</p> <p>【資料2】丸亀市総合計画審議会委員名簿</p> <p>【資料3】丸亀市総合計画後期基本計画の策定について</p> <p>事前配布資料</p> <p>【資料4】丸亀市総合計画策定に係るアンケート調査結果</p> <p>【資料5】丸亀市総合計画（本編）・丸亀市総合計画（概要版）</p> |
| 会長 | <p>それでは議題（1）総合計画審議会について説明をさせていただきます。</p> <p>〔 議題（1）総合計画審議会について、【資料1】【資料2】に基づき説明 〕</p> |
| 各委員 | <p>只今の事務局の説明に関してご質問等ございますか。とりわけ会議録に関して、「発言委員の名前の記載」「要点筆記」「公表前の確認」についてご意見・ご質問等ございましたらお願いします。</p> <p>・異議なし</p> |
| 企画課副課長 | <p>それでは、議題（1）につきましては事務局の説明した内容で行っていきたいと思います。それから「公表前の確認」という点につきましては会長と副会長でという話しでしたが、時間的に余裕があれば各委員の方々にも確認していただくということでお願いしたいと思います。時間的に余裕がなければ私と副会長で責任を持って確認したいと思います。</p> |
| 企画課副課長 | <p>わかりました。</p> |
| 企画課副課長 | <p>それでは今の件につきましては以上といたしまして、議題（2）に移りたいと思います。議題（2）総合計画後期基本計画の策定について事務局より説明願います。</p> <p>〔 議題（2）総合計画後期基本計画の策定について、【資料3】【資料5】に基づき説明 〕</p> |

| | |
|--------|---|
| 会長 | 只今の事務局の説明に関してご意見・ご質問等ございましたらお願いいたします。 |
| 金委員 | 後期基本計画を策定する上で行政評価がとても大事になろうかと思いますが、この審議会ではまず行政評価の結果が委員に説明されて、その後計画の策定ということになるのでしょうか。それとも行政評価を踏まえた計画案をまず事務局で作って、それをこの審議会で議論するのでしょうか。 |
| 企画課副課長 | 基本的に事務局の方で骨格の部分とか素案といったものを庁内で議論した上で案として作成し、それをこの審議会に提起させていただいて、意見をお伺いするというスタンスでいきたいと考えております。 また、行政評価の結果についても前回の計画を総括する上で非常に重要だと考えております。ただ、行政評価の資料については非常にボリュームがありますので、簡潔にわかりやすい形にして、「こういったところに課題が残っています」「この施策は計画通りに進んでいるがこの施策は計画通りに進んでいない」といったような資料提供は今後させていただきたいと考えております。 |
| 金委員 | わかりました。 |
| 会長 | 他に何かありませんか。 |
| 片山委員 | 丸亀市総合計画は基本構想が10年間という長い計画ですが、最近、国だけでなくグローバルな世界情勢等を考えると本当に激変しておりまして、10年間という計画はなかなか難しいと感じております。市の策定本部がまとめるのも非常に難しいと思います。できるだけ情報を集めて皆様の色々な角度からの意見をまとめて、少しでも丸亀市がよくなるような計画に仕上げたいと思います。そのためには事務局の方で国の動向等の色々なデータを集めていただいて、それを審議していい計画にしていきたいと思います。よろしくをお願いいたします。 |
| 会長 | 他に何かありませんか。 |
| 臼杵委員 | スケジュールに関してはわかりましたが、審議会は何回位開催する予定ですか。 |
| 企画課副課長 | 前回、基本構想と基本計画を策定したときには6回審議会を開いております。今回は今日が第1回目で、できれば年度内にもう1回開ければと考えております。また年明けには具体的な施策を練り上げていきますのでそれがある程度まとまった段階で開いていきたいと思っていますので、来年度は4～5回開ければと思っています。 |
| 臼杵委員 | わかりました。 |
| 会長 | 他に何かありませんか。 |

| | |
|--------|---|
| 各委員 | ・ 意見なし |
| 会長 | それでは、議題（２）総合計画後期基本計画の策定については以上といたしまして、議題（３）市民アンケート結果について事務局より説明願います。 |
| 企画課副課長 | 〔 議題（３）市民アンケート結果について、【資料４】に基づき説明 〕 |
| 会長 | 只今の事務局の説明に関してご意見・ご質問等ございましたらお願いいたします。 |
| 砂古委員 | <p>３～４ページで「丸亀市の魅力と感じる点」と逆に「丸亀市の魅力が乏しいと感じる点」をそれぞれ項目ごとに相対的に示していますが、私たち市民にとっては色々な項目のトータルとして「丸亀市に魅力を感じているかどうか」というところが最も大事だと思います。</p> <p>確かに、魅力を感じているところがたくさんあって、魅力が乏しいと感じているところが全くないという場合もあると思います。この３～４ページはその問題点を洗い出すために項目ごとの対比をパーセントで示していると思いますが、魅力が乏しいところは無回答が多かったりしますので、トータルとして丸亀市に対しての評価がわかるような数字を示してもらうことはできないでしょうか。</p> <p>丸亀市総合計画が最終的に目指すところは、市民が「丸亀市に魅力を感じて住みよいまちだ」という評価ができるということだと思います。ですからアンケートの項目として「丸亀市に魅力を感じますか（はい・いいえ）」ということを知ってもらえればよかったのではないかと思います。</p> |
| 企画課副課長 | ここで「丸亀市の魅力と感じる点」と「丸亀市の魅力が乏しいと感じる点」を聞いたのは、まず「丸亀市の魅力と感じる点」ではこれからの丸亀市として大事にしていきたい部分を確認したかったということと、逆に「丸亀市の魅力が乏しいと感じる点」ではこれからどのようなものに重点的に取り組んでいけばよいかという、計画の策定を前提にした聞き方となっているためです。「丸亀市に対して魅力を感じているかどうか」では、例えば定住意向というのは丸亀市では非常に高いという結果が出ています。「そのまちに住んでみたい」という意見はトータル的にそのまちが暮らしやすいという評価につながっているのではないかと考えております。 |
| 砂古委員 | 確かに２１ページの丸亀市での定住意向の結果をみれば、市民の大半は「これからもずっと住み続けたい」という回答となっていますが、他のまちに住んでいて丸亀市に転入してきた人とそうでない人で評価は異なってくると思います。丸亀市総合計画では全ての市民が「丸亀市は本当に魅力があつてずっと住みたいまちだ」とう評価ができるような計画になればいいと思っています。この２１ページの丸亀市での定住意向の「これからもずっと住み続けたい」という回答を居住期間で細分化して示していただけないでしょうか。 |
| 企画課副課長 | その点に関しては技術的に可能かどうか確認してみなければわかりませんが、この定住意向 |

| | |
|--------|--|
| 長 | についてはもう少し詳細な分析が必要と思っています。 |
| 砂古委員 | よろしくをお願いします。 |
| 会長 | 他に何かありませんか。 |
| 林委員 | アンケートの配布数が3,000票ですので人口の約3%、回収数は1,077票ですので人口の約1%、そして回収率は35.9%ですので配布したうちの10人に3~4人が送り返してくれたことになろうかと思っています。これは実際には書かなかった人の方が多かったのだらうと思っています。送り返してくれた人の結果だけで判断してよいのかどうか私にはよくわかりません。この回収率は一般的なのか、この回収率で何かを決めていっていいのか、経験がないのでアドバイスををお願いします。 |
| 企画課副課長 | 前は、配布数3,000票で回収率は約41%でした。今回も回収率は40%前後だろうということで3,000票配布しました。1,000票を超える回答数があれば全体の総意としてとらえることができるのではないかと考えています。 |
| 企画課長 | 参考までに申し上げます。最近、他に行政改革や男女共同参画に係るアンケートを行いました。それらについても35~40%の回収率だったと思います。 |
| 金委員 | 回収率との関係で気になったのは2ページの年齢別のところで、50歳代以上の人の回答率が高く50歳代以下の特に若い人の回答率が非常に低くなっているということです。何か違う方法で若い人の意見を反映できるような調査ができればよかったのではないかと思います。例えば、郵送による方法ではなく携帯電話等を利用するか、量的な調査ではなく質的なモニタリングのような調査を行えばよかったのではないかと思います。 |
| 企画課副課長 | 今回の調査は無作為抽出ではありますが、年齢階層別に人口のばらつきがありますので、多い世代には多く、少ない世代には少なく調査票を配布しています。それで、この調査結果に出てきている数字は返ってきた数をそのまま全体のパーセントに反映しています。例えば16~19歳の世代は総計が37件で回答率が3.4%となっていますが、配布した数も少ないので一概にこの数字だけで少ないとはいえません。 |
| 金委員 | 実際のところはどうでしょうか。 |
| 企画課副課長 | それは調べてみないとわかりません。 |
| 企画課長 | この件に関してはもう少し詳細な分析ができるかどうか事務局で検討してみたいと思います。 |

| | |
|--------|---|
| 林委員 | 最初に、「こういう結果は出ていますが、こういうところを考慮して判断してほしい」という説明があってくれたらありがたいです。例えば、「離島は人口が少ないので配布する数も少なくなり、離島の人意見は反映しにくくなります」といったような一言があってくれたほうが助かります。よろしくお願いします。 |
| 会長 | 他に何かありませんか。 |
| 大倉委員 | 少数意見で「その他」というものがありますがこれはどういった内容のものでしょうか。 |
| 企画課副課長 | これにつきましてはかなり多くの個別意見が出ていまして、現在整理している段階です。整理できた段階でお示ししたいと思います。 |
| 会長 | 他に何かありませんか。 |
| 金委員 | 1ページの調査対象のところ「16歳以上の市民（住民基本台帳より無作為抽出）」となっていますが、これだと外国人の意見は全く反映していない調査ということになります。丸亀市で外国人登録をしている人も調査対象として含めたほうがよかったのではないかと思います。 これはこの調査だけでなく丸亀市における他のアンケート調査でも同様で、住民基本台帳だけをベースにするというのはいかがかなと思います。そのあたりが少し残念に感じました。 |
| 会長 | 他に何かありませんか。 |
| 佐野委員 | 20ページの前回調査との比較のところ、「買い物など日常生活が便利」という項目が前回調査に対してかなりパーセントが伸びていますが、これは実際に丸亀市内で何か変化があったのでしょうか。 |
| 企画課副課長 | 郊外の店舗が増えていることが原因ではないかと考えています。これに関連して3ページの「買い物など日常生活が便利」について年齢階層別の項目のところをみていただきますと、20～50歳代で1番評価が高くなっています。これは車を利用して買い物をしている人が多いためだと思います。 |
| 佐野委員 | 20ページの「福祉や医療の面で安心できない」が大幅に伸びていますがこれは何が原因でしょうか。 |
| 企画課副課長 | このあたりについては今から検証していかなければならないと思います。 |
| 会長 | 先程から意見が出ていますが、今回の調査では高齢者の方の割合が多いので若い人の声が過小評価される可能性があると思います。ですから各調査項目で、少なくとも2～3程度の年齢区分で「どう満足しているのか」というのを調べてみる必要性はあると思います。 |

| | |
|--------|---|
| | <p>それから居住期間別では20年以上丸亀市に住んでいる人の意見が最も多くなっています。20年以上丸亀市に住んでいる人は、今更「市外に移転したい」と思う人はほとんどいないと思います。ですから5ページの「これからずっと住み続けたい」というところの数値が良好であることをこれだけだと過大評価してしまう可能性があります。</p> <p>それと13ページの調査ですが「分からない」「無回答」という意見を含んでいます。これは場合によっては「分からない」「無回答」という意見を除いて、「満足している」「やや満足している」「やや不満である」「不満である」の4種類だけでどうなのかというのも調べてみる必要があると思います。</p> <p>これらについて、事務局の方で分析できるのであれば次回にでもお願いしたいと思います。他に何かありませんか。</p> |
| 藤田委員 | <p>丸亀市総合計画4ページの「年齢階層別人口比の動向と見通し」のところで、65歳以上の高齢者の割合は年々増加すると推計されており、平成37年には28.3%になる見込みですが、その割には基本計画の政策目標に高齢者対策に関する項目が全くないのは不十分ではないでしょうか。</p> |
| 企画課副課長 | <p>丸亀市総合計画24ページに「総合計画政策体系図」がありますが、そこの政策目標のところで高齢者や障害者の福祉の関係が含まれるのは左から6項目目です。「住み慣れた地域で健やかに暮らせるまち【保健・福祉】」ということで、ここで高齢者という項目は出てきていませんが、その下の施策目標の階層では「高齢者・障害者が健康で安心して生活できる」という項目があります。</p> |
| 藤田委員 | <p>政策目標で示されていないのはなぜですか。</p> |
| 企画課副課長 | <p>後期の基本計画ではそのあたりの表現をどうするかこれから検討することになりますが、前期の基本計画においては一応「住み慣れた地域で健やかに暮らせるまち【保健・福祉】」の中に高齢者の方や障害者の方に対する内容を盛り込ませていただいております。</p> |
| 藤田委員 | <p>高齢者には前期高齢者と後期高齢者があります。前期高齢者の場合はまだ働きたいという人がたくさんいると思いますし、後期高齢者の場合は余生を楽しみたいといった人がたくさんいると思います。是非そのあたりのことも考えていただきたいと思います。</p> |
| 企画課副課長 | <p>そのあたりについては、これから基本計画を作成していく上で色々ご意見いただけたらと思います。</p> |
| 会長 | <p>他に何かありませんか。</p> |
| 大倉委員 | <p>アンケート調査に話しが戻りますが、年齢が16～23歳位だと高校生とか大学生の人も多いと思いますので、いくつかの高校とか大学に頼めば確実に返ってくると思います。</p> |

| | |
|--------|--|
| 企画課副課長 | 今回説明させていただいたアンケート調査は丸亀市民から無作為に抽出させていただいたものです。大倉委員がおっしゃったように確実に回答を得られるものとして、各コミュニティに必要な枚数をお配りし、地域に対してのアンケート調査を別に行っています。こちらについてはこれから検証していきたいと思っています。 |
| 大倉委員 | この丸亀市総合計画は、旧丸亀市・綾歌町・飯山町が合併したことによって色々と変わってくることにはなりませんか。 |
| 企画課副課長 | 今の丸亀市総合計画自体が、合併後最初に作成された総合計画で、合併後のまちづくりを想定した計画となっております。 |
| 大倉委員 | わかりました。 |
| 会長 | それでは、議題（3）市民アンケート結果については以上とさせていただきたいと思います。最後の議題（4）その他に移りたいと思いますが、この議題について事務局から何かありましたらお願いします。 |
| 企画課副課長 | 次回審議会の開催日については今のところ未定です。決まり次第ご案内させていただきたいと思います。また今日の会議録につきましては早急に作りまして皆様にお配りしたいと思います。以上です。 |
| 会長 | それでは全般について何か質問等あればお願いします。 |
| 金委員 | <p>先程アンケート調査のところで外国人が入っていないということを申し上げましたが、この丸亀市総合計画の中にも外国人のことが一言も入っていません。これは恐らく丸亀市に外国人が「市民として住んでいる」という意識があまりないということの反映ではないかと思います。</p> <p>これから後期の基本計画を策定する上で、丸亀市においても多数の外国人が住んでいたり働いていたりすると思うので、そういう方々にとっても住みやすい、とても素敵な丸亀市になるためには、この基本計画の中に是非外国人のことも入れていく方向で検討していただきたいと思っています。そのためにも、丸亀市に「どのくらいの外国人がいて、どのような国籍の方がいて、どのようなことを望んでいるのか」ということがわかる資料等があればこの審議会に提出していただいて、総合計画の中に入れることができるのであれば入れる方向で検討していただきたいと思っています。</p> |
| 会長 | 他に何かありませんか。 |
| 林委員 | <p>私が丸亀市総合計画のことを知ったのは最近の広報でした。丸亀市民にはあまり知られていないのではないかと思います。</p> <p>丸亀市の理念や方針といえは組織運営をする上では大変重要なもので、その組織の長は常に</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>「うちの理念は」とか「うちの方針は」という形で色々なところで周知していくものだと思います。それによって市民一人一人に興味を持ってもらい、パブリックコメントなどで意見をもらって、それをこういった場で提供してもらおうものだと思います。</p> <p>私は今日家に帰ったら、「今日、丸亀市総合計画審議会があって市役所に行ってきた」ということを知り合いに言おうかなと思います。そういったことをすることによって、少しずつ知っている人が増えるのではないかと思います。</p> <p>後は市長さんが何かあるごとに、「丸亀市にはこういった総合計画があるので1度見てみてください」というように情報を発信していただければいいのではないかと思います。</p> |
| 会長 | <p>わかりました。意見として承っておきます。</p> <p>他に何かありませんか。</p> |
| 藤田委員 | <p>先日、老人会の理事会の中で問題になりましたが、敬老の日の御祝金がカットされるということが広報に掲載されていたそうですが、これにつきましては何としても残していただきたいと思います。もらえる年齢がくるのを楽しみに待っている老人が多いという声を多数聞きます。これは尊重していただきたいと思います。</p> |
| 会長 | <p>これについてはこの会の事務局がこの場で答えることはできないと思いますので、そういった要望があったということを市当局に伝えておき、また別の場での議論の参考にしていただきたいと思います。</p> <p>他に何かありませんか。</p> |
| 北風委員 | <p>平成17年に合併して5年経過したわけですが、合併してどうなのかというのも考慮に入れて丸亀市総合計画を考えていただきたいと思います。「合併してよかった点」「合併して悪かった点」を検討していくということがこれからの丸亀市の繁栄につながっていくのではないかと思います。</p> |
| 企画課副課長 | <p>丸亀市総合計画の大きな考え方として一体的な発展というのがあります。確かに合併してよくなった点と悪くなった点の総括は必要かもしれませんが、今後は丸亀市としての一体的な政策が重要になってくると思います。それにはそれぞれの地域の強みを活かしていかなければならないと思います。丸亀市には地域のコミュニティという組織が17地区ございまして、それぞれの特色を活かしたまちづくり計画が少しずつ作成されています。今後は地域の特徴を活かしたまちづくりを各地域で行っていくべきだと思っております。</p> |
| 北風委員 | <p>各地域と申しましてもそれぞれの地域で特色が異なっています。それが連携し交流を持って「いいところ」「悪いところ」というのを話し合う場はあるのでしょうか。そういう場がないにもかかわらず丸亀市全体をよくしようというのは少し疑問に思う点があります。是非とも色々な地域との交流というものを念頭において考えていただきたいと思います。</p> |

| | |
|--------|---|
| 会長 | <p>わかりました。意見として承っておきます。 他に何かありませんか。</p> |
| 内田委員 | <p>私を含め議員が3名審議会委員として出てきていますが、議員には本来、議会という発言の場がありますので「何でここに議員がいるのだろう」とお感じになる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。</p> <p>私どもは条例に基づいてこの審議会に出させてもらっています。議員は現在27名いますが、もっと我々議員がこのような各種委員会に出ていくべきだという意見もあり、また逆の意見もあります。特に今日お越しの公募の方々、学生さん、大いに歓迎しています。我々は難しい顔をしています、全然怖くないので次回からどんだんご意見をいただけたらと思います。我々もしっかり勉強していきたいと思います。</p> <p>本当に大事なこれから5年間の基本計画をわずか20名の委員で考えていくわけです。合併後、まちづくりの姿がはっきりしないといわれる中で、不満がたまっているという声もあります。そこで、この丸亀市総合計画がまちづくりの起爆剤になっていければと思っています。本当に悔いのない胸をはれるものを作っていければいいと思っています。</p> |
| 会長 | <p>ありがとうございました。 それでは議事については以上とさせていただきたいと思います。 最後に事務局の方で何かありませんか。</p> |
| 企画財政部長 | <p>長時間にわたりご審議いただき、どうもありがとうございました。</p> <p>今回は第1回目ということで資料等につきましても十分準備できなかったことをお詫び申し上げます。特に今日ご指摘いただいた内容について、分析できるものは事務局の方で分析させていただき、次回、また色々ご意見をいただければと思います。</p> <p>冒頭の市長の挨拶にもありましたが、合併後、丸亀市は非常に厳しい財政状況から市民の皆様にもご迷惑をかけてきたと思います。そういった中で、行財政改革をさせていただき5年経過いたしました、どうにか財政の健全化に向けて一步一步進みだしたところです。まだまだ予断を許さない状況ですが、今後ともご協力いただきたいと思います。</p> <p>また、これも市長が申し上げましたが、国の政権が変わりそれによって大きく国の制度も変わってきておりますので、それにもある程度対応していかなければなりません。また併せて地方を取り巻く環境も大きく変わってきております。そして、先程ご報告させていただきました市民アンケートの中でも、市民の方の考え方が5年間で変わってきているというものもありました。</p> <p>今回、平成24年度から平成28年度までの後期基本計画で、そういった変化についてもできる限り反映していければと思っておりますので、委員の皆様のご意見をお願いしたいと思います。特に「それぞれのお立場としての意見」「それぞれのお立場を超えての意見」、また「市の内と外から見た丸亀市の姿に対しての意見」をいただいて反映していければと思っております。</p> <p>これから1年間、非常に長い期間になりますが、どうぞよろしく願いいたします。本日は</p> |

| | |
|----|--|
| 会長 | <p>どうもありがとうございました。</p> <p>それでは以上を持ちまして、本日の第1回丸亀市総合計画審議会を終了いたしたいと思えます。どうもありがとうございました。</p> |
|----|--|